

ご あ い さ つ

徳島県中学校教育研究会数学部会長 仁 木 眞 之

本日、加茂名中学校を会場として第33回徳島県中学校数学研究大会を開催いたしましたところ、来賓の方々のご臨席を賜り、また県下各地から多数の会員のご参加を得ましたことを、心よりお礼申し上げます。

今回は「学ぶ楽しさを味わい、主体的に追求する生徒を育む数学教育の課題」を研究主題に取り組んでまいりました。2年に一度のこの大会において、この主題のもと日頃の研究実践を互いに検証しあい、情報を交換することによって有意義な大会となったことを感謝申し上げます。

今、数学教育の状況には厳しいものがあります。各種の調査により学力低下が指摘されていますが、数学はその学力の一部を担う重要な位置にあり、謙虚に実態を見つめそれぞれの批判に応えなければなりません。基礎学力といい、「読み・書き・そろばん」といわれるとき、そしてまた今の社会の科学技術を支える力を考えるとき、常に数学はその一翼を担ってきているわけです。

努力が積み重ねられた結果、計算力はかなり回復してきていると言われますが、最も重要と思われる、考える力や創造する力にかかわる部分は依然として問題を抱えているといわれています。そのことは日本の中学生が数学に対する興味や関心の面において、それらをプラスに捉えたり、数学を楽しいと思う生徒の割合が、国際平均より低いと言われていることにも関連しているように思います。

これらの課題の解決は一に私達数学教師の責務であると考えます。テーマにあるように学ぶ楽しさを味わうことの出来る授業を創造することによって、数学に対する肯定的な姿勢が生まれ、数学的課題に向けて学習意欲を高め、そこから考える力や創造力が付いていくものでしょう。数学を学ぶ生徒の目がきらきら輝くような授業を展開したいのです。

今大会を通して、この研究主題が一層深められ、明日からの教壇実践に反映させることによって、子供達の創造性を育むことに寄与したいものだと思います。

なお、紀要33巻には、本大会の研究発表と中国四国数学教育研究大会宇多津・鳥取大会の発表、また今年度の全国大会高知大会の発表原稿を掲載しましたのでご活用ください。また本数学部会では各都市の研究委員を中心に、「数学的活動を楽しむことのできる教材研究（実践事例）」に取り組んでおり、その成果を年度末には冊子として全員に配布できる予定です。是非ご一読いただき有効に活用していただければ幸いです。

終わりにになりましたが、本大会の開催にあたり、いろいろご協力、ご支援頂きました徳島市、徳島市教育委員会、加茂名中学校をはじめ関係各位のご厚志に深く感謝申し上げます。また、ご講演いただきました横浜国立大学の根上生也先生をはじめ、指導助言者、授業者、発表者、司会者の先生方に厚くお礼申し上げます。

平成19年10月23日

目 次

第 34 回徳島県中学校数学教育研究大会

- 1 生徒の興味・関心を高める授業について
名西郡石井中学校 小林 加代子 ……………2
- 2 「学ぶ意欲を高める授業」への取り組み
美馬市美馬中学校 平田 京子 ……………8
- 3 基礎・基本を重視した学力向上に向けての取り組み
～基礎学力コンテストや習熟度別授業などを通して～
藍住町立藍住中学校 長 楽 佐代子……………17

第 38 回中国・四国数学教育研究大会（宇多津）大会 —平成 17 年度—

- 4 学ぶ意欲を高め、生きる力を育てる数学教育
～「数・式」領域における実践を通して～
小松島市小松島中学校 吉田 速人……………30
- 5 生徒の多様な考え方を引き出し、思考力を深める教材・教具の研究
～身近な教材を工夫しての教具の開発と学習課題との融合～
海部郡海部中学校 野村 充男……………55

第 39 回中国・四国数学教育研究大会（鳥取）大会 —平成 18 年度—

- 6 習熟度別少人数の研究
～クラス分けについて～
徳島市川内中学校 奥村 良子……………84
- 7 毎時間の授業における自己評価とその生かし方
—「図形」領域における実践を通して—
阿南市新野中学校 井村 俊吾……………92

全国数学教育研究（高知）大会

- 8 問題解決力の向上をめざして
—既習知識・内容や方法との関連づけを通して—
阿波市市場中学校 猪井 淑子・山野井貴子・坂東 正美・河野 昭一 ……108
- 9 読解力を高めるための数学指導の研究
—仮説設定のための新しい指導法「4QS」を取り入れて—
徳島県立川島中学校 三橋 和博 ……111

徳島県中学校教育研究会数学部会役員一覧表 ……………50

徳島県中学校数学教材共同開発実行委員会委員一覧表 ……………51